



独立行政法人国民生活センター主催

平成 29 年度 消費生活サポーター研修

地域の見守りネットワーク推進のための シンポジウム in 徳島

日時

7 月 4 日 火

12:50 開場

13:30 開演

受講料
950円

会場

四国大学交流プラザ（JR 徳島駅徒歩 5 分）

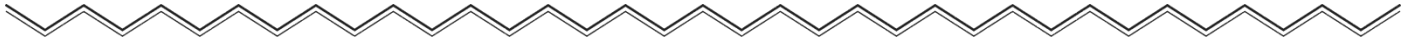
趣旨

高齢者や障がい者に対する架空請求や利殖商法などの消費者被害が社会的な問題となっており、地域の見守りネットワークに大きな期待がかけられています。
見守りネットワークがうまく機能するためにはどのようなことが必要でしょうか？
本シンポジウムでは、既存のネットワークや既存の団体が効果的につながるにより成果を上げている先進的な取組みを紹介し、有機的で発展的なつながり・連携がどのようなものかを探ります。



対象

地方公共団体の職員及び消費生活相談員等、見守りネットワーク推進に関心のある方



基調講演 地域における見守りのカギ -顔の見える関係を目指して！-



全国地域包括・在宅介護支援センター協議会会長、医師
青木 佳之

地域包括支援センターの役割と機能、消費者被害の防止に向けた地域のネットワークの必要性、福祉と消費者行政との連携の可能性等について、今後の課題を踏まえ、ご報告いただきます。

実践報告①② 地域における見守りネットワークづくり

- ① 福祉の視点からの消費者被害防止のための活動
社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会常務理事 平井 俊圭
- ② 板野町における見守り体制構築、消費生活地域協議会の活用について
板野町消費生活相談所 相談員 鷹取 恵美子

福祉、消費者行政それぞれの立場から、見守り体制の構築、連携、消費者被害防止のための取組み、サポーター養成、活用等について、今後の課題を踏まえ、ご報告いただきます。

パネルディスカッション 地域における見守り推進のために私たちにできること

コーディネーター＊ 弁護士 拝師 徳彦
パネリスト＊ 青木 佳之、平井 俊圭、鷹取 恵美子

コーディネーターに、見守りネットワークを推進する弁護士の拝師先生を迎え、具体的な連携、苦勞と効果、サポーターの活用や養成について、登壇者全員で熱く語ります。

◆ プログラム概要

12:50~13:30	受付・受講料集金 ※お支払方法は、原則当日現金払いのみとなります。
13:30~13:45	【主催者挨拶】 独立行政法人国民生活センター理事長 松本 恒雄 【来賓挨拶】 徳島県知事 飯泉 嘉門
13:45~14:30	【基調講演】 「地域における見守りのカギ –顔の見える関係を目指して!–」 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長、医師 青木 佳之
14:40~15:40	【実践報告①②】 地域における見守りネットワークづくり ① 福祉の視点からの消費者被害防止のための活動 社会福祉法人 伊賀市社会福祉協議会 常務理事 平井 俊圭 ② 板野町における見守り体制構築、消費生活地域協議会の活用について 板野町消費生活相談所 相談員 鷹取 恵美子
15:50~17:00	【パネルディスカッション】 地域における見守り推進のために私たちにできること *コーディネーター* 拝師 徳彦 (弁護士) *パネリスト* 青木 佳之、平井 俊圭、鷹取 恵美子
17:00	閉講

◆ 申込方法

国民生活センターホームページよりお申込みください。

<http://www.kokusen.go.jp/seminar/info.html>

平成29年6月16日(金) 締切

※申込順に受け付けます。なお、申込者が予定人員を超過する場合は、締切り前であってもお断りする場合がありますので、あらかじめご了承ください。

◆ 注意事項

- 受講決定：お申込みを受け付けましたら、入力いただいたメールアドレス宛に申込完了メールが送信されます。申込完了メールをもって受講決定となりますので、内容をご確認ください。
- キャンセル：ご参加をキャンセルする場合は、できるだけ早く下記担当までご連絡ください。キャンセル料は発生しません。
- 会場への飲食物の持込はご遠慮ください。
- 宿泊を要する方は、各自でご準備願います。

◆ 会場案内図

所在地：〒770-0831 徳島市寺島本町西2丁目35-8

交通：JR徳島駅出口より徒歩約5分

* 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。



★お問い合わせ★

独立行政法人国民生活センター
 教育研修部教務課 担当：生方、近藤
 〒108-8602 東京都港区高輪3-13-22
 TEL：03-3443-6207（平日 9:30～18:00）
 FAX：03-3443-6201